

平成 24 年（2012 年） 6 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（ 1 日 目 ）

平成 24 年 6 月 11 日（月）

割当時間(答弁を除く)

{ 自民・無所属・改革の会 45 分
自 民 党 新 風 会 40 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	安慶田 光 男 (自民・無所属 ・改革の会)	1 市長の政治 姿勢について 2 平和行政に ついて	11 月に施行される那覇市長選挙に再度立候補 する意思があるか市長に伺う (1) オスプレイが那覇軍港経由で普天間へ配 備される計画について市長の姿勢を伺う (2) 日本政府に対し、オスプレイ配備反対の要 請行動をする意思があるか市長に伺う (3) 那覇市は関係市町村として、オスプレイ配 備に反対する市民集会を独自に開催する意 思があるか市長に伺う
			【答弁を求める者】 市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 6 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	與 儀 實 司 (自民・無所属 ・改革の会)	1 生活保護行政について 2 国保行政について	生活保護法は、日本国憲法第 25 条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともにその自立を助長することを目的としている 昨今、生活保護費の不正受給が社会問題となっている 先日も芸能人の母親のあいっぐ受給問題が発覚、我が那覇市でも去る 5 月 10 日には那覇地方裁判所で不正受給者に対する実刑判決が出たばかりである。以下について伺う (1) 生活保護者受給者の実態はどうなっているか (2) 先日、本市において生活保護不正受給者に懲役 1 年 8 カ月の実刑判決が言い渡されたとの新聞報道があったが、生活保護不正受給の現状について伺う (3) 不正受給の件数が増加しているのは、現在の生活保護制度が疲労していることも原因としてあるのではないかと伺う (4) 市では不正受給に対し、どのように対応しているか伺う 我が国の国民健康保険制度は、全ての国民が等しく医療を受けられる「国民皆保険制度」の基盤をなし、国民の健康保持増進に大きな役割を果たしてきた。とりわけ、地域保険として他の保険制度に加入していないすべての住民を対象とすることによって、国民皆保険を実質的に保障するという重要な役割を担っている点は、特に強調されなければならない この国民健康保険制度を支える財政のしくみは、被保険者の医療給付に必要な医療費から、国庫支出金や県負担金等の財源を差し引いた残りの財源を、被保険者が納める保険税でまかなうという特別会計で運営されるのを基本としている

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			しかしながら、近年の高齢化社会の進展に伴い、もともと医療費が高額となりがちな高齢者の割合が増加していること、また医療技術や新薬の開発により医療の高度化が進んでいること等により、医療費は右肩上がりに年々増大する一方となっている。これに対して、高齢者や無職者を多く抱える国民健康保険は、当然その所得水準も低いため、被用者保険に比べて保険税負担が重くならざるを得ない。したがって、医療費に見合った保険税収入を確保するために、増税を行うことも困難な状況にある こうした国民健康保険に内在する構造的な要因により、市町村で運営されている国民健康保険の財政は全国的に大変厳しい状況にあり、その収支改善や赤字補てんを目的として、一般会計からの繰入や繰上充用が全国でも一般的に行われているというのが現状である このような状況から、本市の国保財政について、次のとおり伺う (1) 本市の国保財政の現状はどうなっているか (2) 国保財政改善（または赤字補てん）のために実施されている一般会計からの繰入について、県内他市の状況を含めどうなっているか (3) 今後の見通しと対策をどう考えているか 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	仲 松 寛 (自民・無所属 ・改革の会)	1 財政について	沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）について 本市議会は去る臨時会において、自由度の高い沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）を活用した 191 事業を採択した。事業費総額は約 44 億 7 千万円でその内一括交付金の充当額は約 35 億 7 千 6 百万円である。特に観光振興に資する 47 事業をはじめ沖縄の特殊事情に基づいた 32 事業など分野ごとに、ニーズの高さと早期に着手が必要なもの優先して事業化している 一括交付金は、これまでのひも付き予算から自由度の高い交付金としての趣旨であり、沖縄県をはじめ県内市町村は大きな期待を持って、一括交付金を活用した事業を年度内に執行しようと事業化に取り組んでいる しかしながら、事業の執行に当たっては、国による交付決定を待たなければならず、早期交付が強く求められている については、次の事項について伺う (1) 今回の沖縄振興予算で措置された交付金、特に沖縄振興特別推進交付金について自由度や、執行時期など、幾つかの課題が指摘されているが那覇市としての対応を含め市長の思いを伺う (2) 本市が決定した一括交付金を活用した事業の執行はいつから始まるのか。また、交付決定はいつか (3) 本市の一括交付金事業で優先される事業はどのようなものがあるか (4) 一括交付金に係る基金造成の考え方について伺う (5) 那覇ハーリー等、今年度におけるこれまで終了したイベント事業は一括交付金の対象とならないのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 市庁舎の有効活用について	(1) 銘苅庁舎の活用について 平成15年5月に竣工した銘苅庁舎は、本年12月の本庁舎の完成に伴い、現在配置されている各部局の新庁舎への移転が決定している 銘苅庁舎は、将来的に生涯学習センターとしての機能を有する施設とすることを目的に、リース方式で建設され、その利活用については検討がなされている ついては、次の事項について伺う 銘苅庁舎利活用基本方針の概要はどのようなになっているか伺う (2) 本庁舎駐車場の有料化について 本年12月完成予定の本庁舎については、市民サービス及び地方自治の更なる向上が期待されている 新庁舎の建物構造は、地震に対する免震性やバリアフリー、IT、セキュリティ、デザイン等、優れた機能が施されており新庁舎の完成を待ち望む市民も少なくない また、地下に車約230台、自動二輪車約120台、自転車約120台を収容する大駐車場が設置される予定である ついては、次の事項について伺う 地下駐車場を使用する場合、本庁舎駐車場運営適正化基本方針に基づき有料となることだが、その概要について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 6 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	渡久地 政 作 (自民党新風会)	1 沖縄振興特別推進交付金について	5月に行われた臨時会において 191 事業、35 億 7,000 万円余が可決された。この沖縄振興特別推進交付金は、自由度が高い交付金とされているものの、基本的に沖縄振興に資する事業が交付対象とされていること、また、交付決定以降でなければ事業執行不可能、交付申請から決定に時間がかかればそれだけ事業額が削減されるなど課題も多く残っている 本年 2 月定例会、会派代表質問においても指摘があった点など踏まえ、以下伺う (1) 沖縄振興特別推進交付金の意義について (2) 沖縄の振興に資する事業を重点事業としていく考えであると 2 月定例会において答弁があったが、振興に資する事業とはどのような事業か (3) 本市交付金対象事業として以下伺う ① 老朽校舎など塩害施設の課題について当該交付金は活用できるのか ② 小学校、中学校のクーラー整備についてはどうか ③ ひやみかちマチグラー館など、にぎわい創出事業への交付金活用はどうなっているか (4) 沖縄振興特別推進交付金の創設と制度拡充のため尽力された翁長市長へ交付金に対する課題を含め、取り組みへの思いを伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 不発弾処理 問題について	不発弾の現況は年間 30 トン近くを自衛隊によって処理されているが、いまだ 2,200 トンが地中に埋まっていると見られ、全ての処理をするには 70～100 年かかると言われている。本市においても最近では首里高校敷地内や住宅密集地での発見など、日常茶飯事に掘り起こされる不発弾。市民の友紙面にもあるように私たちは、不発弾に慣れてしまっていないか。そこで、本市の不発弾処理の状況、処理計画について以下伺う (1) 過去 5 年間の住民避難を伴う、処理件数及び処理費用を伺う (2) 平成 24 年度現在までの不発弾処理状況と今後の処理計画を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	瀬 長 清 (自 民 党 新 風 会)	1 消防行政について	(1) 消防署所の適正配置計画について 市民が安心・安全に生活していくためには、さまざまな災害に適切に対応できる消防力の強化が必要である 那覇市には、火災等の場合、6分30秒以内に迅速に対応できない未到達エリアがあり、その解消に向けた消防力の基本施設である消防署所の適正配置計画の策定が強く求められており、その取り組み状況について当局の所見を求める ① 消防署所の適正配置についての取り組み状況と、今後のスケジュールについて ② 消防署所適正配置の概要について ③ 適正配置計画の実施により、未到達エリアの解消は、どの程度図られるか (2) 消防法に基づく立ち入り改善指導等の状況について(福山市ホテル火災に関連して) 本年5月13日に広島県福山市のホテル火災で、宿泊客7人が死亡、3人が重傷を負うという事態が発生した その主な原因として、事業者が消防法等に基づく改善命令に従わなかったこと、消防による予防査察等が十分でなかったことが明らかになっている この事故を踏まえ多くのホテルや飲食店等を有する那覇市の消防の安全面等の指導について、当局の所見を伺う ① 那覇市は、今回の福山市のホテルでの死亡事故を受け、どのように対応したか ② これまでの予防査察の状況と改善命令に従わない施設の数、及び従わない事業者への今後の指導について、どう対応していくのか ③ 予防査察において、本市はどのような課題があるか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 水道行政について	「人・地球にやさしいミスト事業」について 今年度、那覇市が一括交付金を活用して新規事業として実施する「人・地球にやさしいミスト事業」については、(1)スポーツやイベントにおけるクールダウン対策、熱中症対策、(2)インフルエンザ対策、(3)観光客対策、商店街活性化対策の面から大変有意義な事業と考えるが、当該事業の概要等について、当局の所見を求める 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、 関係部長

代表質問（１日目） 平成 24 年 6 月 11 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	平 良 仁 一 (自 民 党 新 風 会)	1 那覇空港第二滑走路早期 工事着工と完成について	(1) 那覇空港第二滑走路の必要性を那覇市として、どのように考えているのか見解を伺う (2) 第二滑走路早期着工と早期完成に向けて、那覇市は今後どのように、取り組みをしてゆくのか見解を伺う (3) 第二滑走路が完成すれば那覇市もそれに関連した道路等周辺環境整備が必要になると思うが、どのように考えているのか見解を伺う (4) 第二滑走路に伴う道路等周辺環境整備に今後の沖縄振興特別推進交付金を活用してはいかがか、当局の見解を伺う
		2 小禄支所改築について	(1) 小禄支所の建て替えに向けての事業計画策定はどのようになっているのか伺う (2) 建て替え場所はどこに計画しているのか伺う (3) 建て替えに向けての課題は何なのか伺う (4) 課題を解決する方策はあるのか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長